

『甲種 危険物取扱者試験 2019年版』  
に関するお詫びと訂正のご案内

『甲種 危険物取扱者試験 2019年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

P220	誤	<p>■分子間力</p> <p>◎一般に、分子間にはたらく引力を分子間力という。… (略) …。</p> <p>◎水素分子のような無極性分子をはじめ、全ての分子の間にはたらく弱い引力と、塩化水素のような極性分子の間にはたらく静電的な引力をまとめて、ファンデルワールス力という。</p>			
	正	<p>■分子間力</p> <p>◎一般に、分子間にはたらく引力を分子間力という。… (略) …。</p> <p>◎水素分子のような無極性分子をはじめ、全ての分子の間にはたらく弱い引力と、塩化水素のような極性分子の間にはたらく静電的な引力をまとめて、<b>ファンデルワールス力</b>という。</p>			
P314	誤	<table border="1"> <tr> <td>第5類</td> <td>自己反応性物質</td> <td>           ①自己燃焼性があるため、… (略) …。            ②<b>大量の注水</b>により冷却消火する。… (略) …。            ③危険物の<b>が</b>多い場合、消火は極めて困難となる。         </td> </tr> </table>	第5類	自己反応性物質	①自己燃焼性があるため、… (略) …。 ② <b>大量の注水</b> により冷却消火する。… (略) …。 ③危険物の <b>が</b> 多い場合、消火は極めて困難となる。
	第5類	自己反応性物質	①自己燃焼性があるため、… (略) …。 ② <b>大量の注水</b> により冷却消火する。… (略) …。 ③危険物の <b>が</b> 多い場合、消火は極めて困難となる。		
正	<table border="1"> <tr> <td>第5類</td> <td>自己反応性物質</td> <td>           ①自己燃焼性があるため、… (略) …。            ②<b>大量の注水</b>により冷却消火する。… (略) …。            ③危険物の<b>量</b>が多い場合、消火は極めて困難となる。         </td> </tr> </table>	第5類	自己反応性物質	①自己燃焼性があるため、… (略) …。 ② <b>大量の注水</b> により冷却消火する。… (略) …。 ③危険物の <b>量</b> が多い場合、消火は極めて困難となる。	
第5類	自己反応性物質	①自己燃焼性があるため、… (略) …。 ② <b>大量の注水</b> により冷却消火する。… (略) …。 ③危険物の <b>量</b> が多い場合、消火は極めて困難となる。			
P474	誤	<p style="text-align: center;">● ふ ●</p> <p>ファンデルワールス力…………… 220</p>			
	正	<p style="text-align: center;">● ふ ●</p> <p><b>ファンデルワールス力</b>…………… 220</p>			